



Japanese Congress for Infrastructure Management

インフラメンテナンス国民会議

平成28年11月28日設立

「インフラメンテナンス国民会議」とは

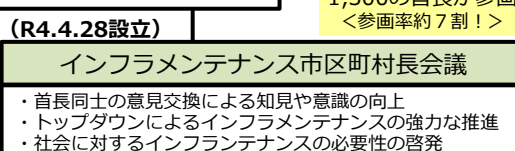
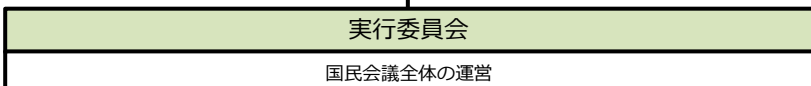
○インフラメンテナンスに産学官民の技術や知恵を総動員するプラットフォームとして活動しています。

組織体制

■会長	■副会長	■相談役	■参与
家田 仁 政策研究大学院大学 特別教授	秋池 玲子 ボストンコンサルティング グループ 日本共同代表	植野 芳彦 富山市政策アドバイザー 株式会社IGPI グループ会長 株式会社日本共創 プラットフォーム 代表取締役社長	富山 和彦 株式会社IGPI グループ会長 株式会社日本共創 プラットフォーム 代表取締役社長
岩城 一郎 日本大学土木部 土木工学科 教授			

目的

- ①革新的技術の発掘と社会実装
- ②企業等の連携の促進
- ③地方自治体への支援
- ④インフラメンテナンスの理念の普及
- ⑤インフラメンテナンスへの市民参画の推進



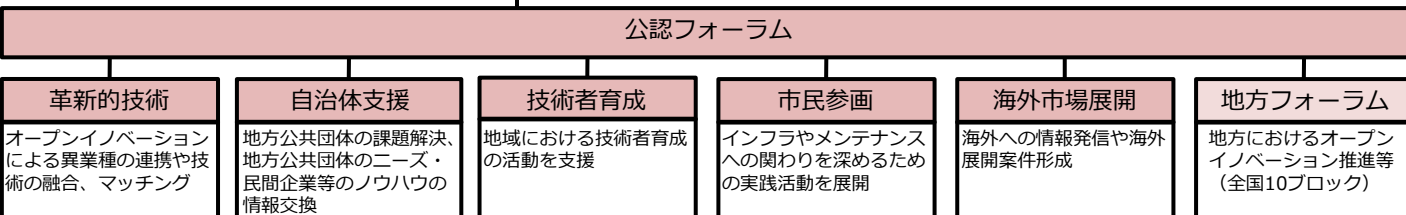
1,300の首長が参画
<参画率約7割！>

会員数 (R8.4.1時点)

3,393者

行政会員	1,568者
企業会員	1,177者
団体会員	195者
個人会員	453者

※「インフラメンテナンス市区町村長会議」は、行政会員である市区町村の長によって構成



公認フォーラムの活動内容例

○産学官民の会員ネットワークを活かし、自治体や地域の取組の発展に向けて活動を行います。

新技術の活用



メンテナンスの課題を解決する
技術等の紹介や技術マッチング



新技術の導入検討のための
現場試行の調整

地域一体で取り組むメンテナンス



地域が主体となったメンテナ
ンス活動の紹介



地域一体の取り組みへの
サポート

民間のノウハウ活用



包括的民間委託等の民間活用
の取組み事例の紹介



個別施設計画の策定・実施の課題
解決につながるアイデア紹介

技術者体制づくり



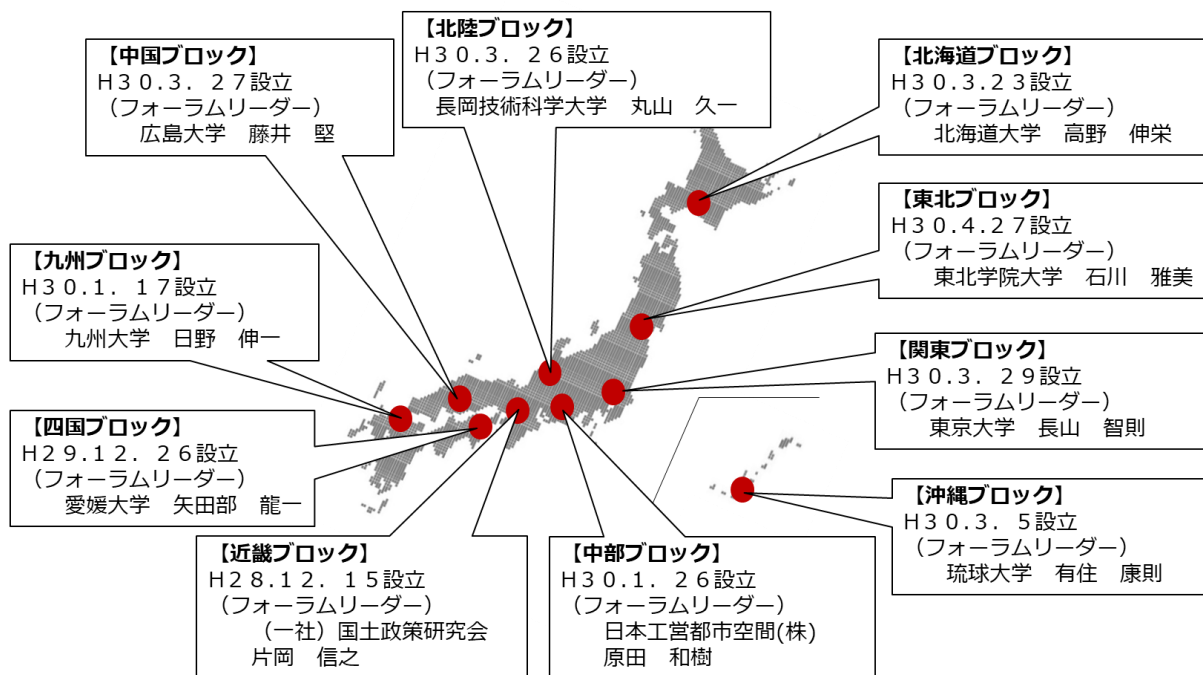
技術者の確保や育成に関する
各地での取組み紹介



地域における技術者派遣の
仕組みづくりの支援

産学官民の総力を挙げて地域のメンテナンスに取り組む 行政団体、民間企業、団体、個人を募集しています！

- 全国各10ブロックで地方フォーラムを設立し、取組を展開
- ・施設管理者が抱える課題(ニーズ)の調査・収集
 - ・民間企業等が保有する技術(シーズ)とのマッチング
 - ・実証実験 ・情報共有 など



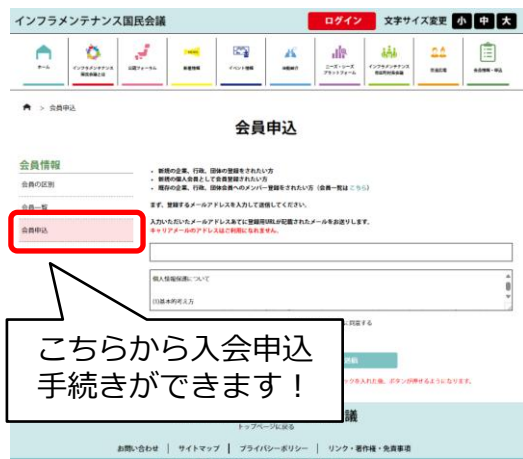
インフラメンテナンス国民会議への入会方法（会費無料）

インフラメンテナンス国民会議

で検索し、会員申込ページから手続きをお願いします。



(国民会議ウェブサイト トップページ)



事務局

国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課 坂田、飯島

TEL:03-5253-8111 (内線24563、24535) 直通 03-5253-8912

国土交通省 大臣官房 公共事業調査室 藤井

TEL:03-5253-8111 (内線24296) 直通 03-5253-8258

MAIL : hqt-jcim-sogo@gxb.mlit.go.jp

「インフラメンテナンス市区町村長会議」への参画を希望される自治体は、
インフラメンテナンス国民会議に「行政会員」として入会申込みと同時に手続きができます。